



東北大学

平成22年4月23日

報道機関 各位

東北大学大学院工学研究科

コーヒーを片手に、工学専門書から恋愛小説まで、本との新しい出会いを。

東北大学大学院工学研究科では青葉山東キャンパスのマスタープランを策定し市民に開かれたキャンパスとして鋭意整備を進めている所ですが、現在学生生活の拠点となる「センタースクエアプロジェクト」が進行中です。その第一段として、東北大学初のブックカフェと購買店舗、トラベルカウンターが入る、”B000K”（ブーク）が4月5日（月）にオープンし、オープニングイベントとして東北大学生協と共催で下記のイベントを行います。

つきましては、このことについて報道にご協力下さるようお願い申し上げます。

記

日時： 平成22年4月28日

会場： 東北大学工学部青葉山キャンパス B000K

<http://www.eng.tohoku.ac.jp/map/?menu=campus&area=c>

内容： オープニング・トーク

出演者： 幅 允孝、石垣のりこ

問い合わせ先： 022-261-6856（B000K／担当：若柳）

以上

book+café

BOOK

OPEN

〔ブックカフェ・ブーク〕2010年4月オープン | 営業時間 8:30-21:00
〔ブックカフェ・エリア〕

コーヒーを片手に、工学専門書から恋愛小説まで、本との新しい出会いを。

2010年春、東北大学青葉山キャンパスに蔵書25,000冊の専門書店が誕生します。



book+café

BOOK

TALK

〔ブックカフェ・ブーク〕オープニングトーク | 2010年4月28日[水]

〔ブック・ディレクター/BACH〕

〔パーソナリティ/Date fm〕

幅允孝×石垣のりこ

Yoshitaka Haba

Noriko Ishigaki



オープニング記念トークイベント開催決定!

本と人との新たな出会いをつくる気鋭のブックディレクターと仙台の人気パーソナリティのおふたりが、今回の「ブーク」プロジェクトのこと、そして本の現在と未来について語り合います。

book+café BOOOK opening events

[ブックカフェ・ブック]

EVENT 01

オープニング・トーク

BOOOKに初めて来店した石垣さんが
選書を担当した幅允孝さんにインタビューします。

日時=4月28日16:00-18:00

会場=book+café BOOOK

客席=30席+立ち見[予約不要]

料金=1 drink

お問い合わせ=Tel.022-261-6856



幅允孝 | はば・よしとか

BACH(バップ)代表。ブックディレクター。人と本がもうすこし上手に出会えるよう、様々な場所で本の提案をしている。六本木ヒルズ「TSUTAYA TOKYO ROPPONGI」、国立新美術館「スーベニアフロムトーキョー」等のショップにおける選書や、千里リハビリテーション病院、スルガ銀行ミッドタウン支店「d-labo」のライブラリ制作など、その活動範囲は本の居場所と共に多岐にわたる。近著に「つかう本」[ポプラ社]。



石垣のりこ | いしがき・のりこ

宮城県仙台市出身。1998年からDate fm(エフエム仙台)のパーソナリティとして生ワイド番組や特別番組、ニュース、イベントの司会などを担当。特別番組では、佐伯一麦×小池昌代、篠田節子×熊谷達也といった作家同士など、FMでは異色の番組を企画・制作し話題になった。2008年には伊坂幸太郎原作「死神の精度」の朗読劇に出演。現在、地域誌「仙台学」にエッセイを執筆中。

EVENT 02

パラサイト・アート・プロジェクト

仙台在住の若手作家が「BOOOK」のなかで好きな場所を選び、作品を展示します。
カフェ空間に〈共生〉するアートをおたのしみください。

5月 | 4月28日-5月28日 | しみづ賛 | Akira Shimidu

日用品や身の回りのささいなモノたちを使ったインスタレーション



1975年宮城県生まれ。
東京造形大学美術科美術専攻卒。

[主な展覧会歴]

2009年個展「羊とロバ」(ヒロミヨシ/東京)

同年グループ展「陣をため! 出発だ! 愛と希望とカオスのもとへ!」(なびす画廊)

2008年グループ展「After The Reality 2」(ダイチ・プロジェクト/ニューヨーク)

2006年個展「20061006-1111」(magical artroom)

2005年個展「cosmic Xmas」(ヒロミヨシ・ファイブ/東京)

同年グループ展「ギャラリーアーティスト展」(ヒロミヨシ/東京)ほか。

6月 | 6月1日-28日 | しょうじまさる | Masaru Shoji

「本は読むもの」という既成概念を問い直す、コミュニケーション・ツールとしてのブックオブジェ+インスタレーション



1980年仙台市生まれ。東北芸術工科大学大学院修士課程修了。

2005年いけばな草月流入門。丹野徹嗣氏に師事、現在に至る。

2008年草月新人賞[第90回草月いけばな展]受賞。

[主な展覧会歴]

2010年個展「産神展」(オンワード樺山仙台・スクエアギャラリー/宮城)

同年グループ展としおかん・メディアテークフェスティバル「本のある風景」展

(せんだいメディアテーク1Fオープンスクエア・3F 仙台市民図書館/宮城)ほか。

[主なワークショップ]

「MOMINATION=MOMI揉む×COMMUNICATION」、2009年「MOMI・5」(TWS本郷/東京)ほか。

7月以降の出品予定作家=山越健造/八木史記/ほか

THE BOOOK PROJECT ブック・プロジェクト

工学と市民を結ぶ、新キャンパスの〈知の拠点〉へ。

「ブック・プロジェクト」は東北大学の「青葉山東キャンパスセンタースクエア事業」の一環としてスタートし、各界の第一線で活躍するプロフェッショナルが結集した、これまでにない書店設計プロジェクトとなりました。book+café BOOOKは、大学内書店としては国内最高規模となる25,000冊の蔵書を誇ります。青葉山の松林を臨む広々とした空間に本棚の塔が立ち並び、新キャンパスの〈知の拠点〉になります。

監修 東北大学工学研究科都市・建築学専攻 | 建築設計 山本圭介・堀啓二・地引重巳[山本・堀アーキテツ]

インテリア設計 藤江和子[藤江和子アトリエ] | 選書 幅允孝[BACH]+東北大学生協 | アート・ディレクション 秋山伸[schücco]

THE CENTER SQUARE PROJECT 青葉山東キャンパス・センタースクエア

〈学都〉仙台が誇る、世界水準の未来型キャンパスへ。



東北大学の新しいキャンパス整備や地下鉄東西線の開業を控えた青葉山東キャンパスの中心に、学生生活の拠点となる食堂や広場を一体的に整備する工学研究科のシンボルプロジェクトです。食堂、大講義室、事務局などが新しい建物に入り、このBOOOKと共に広場を囲む「センタースクエア」の建設が着々と進んでいます。2011年には新食堂がオープン予定です!

NEIGHBORING SITES 周辺施設

• 東北大学植物園[01]

仙台藩に「御裏林」として厚く保護され、現代に貴重な姿を残す天然記念物・青葉山。約52万㎡の広大な敷地を散策すれば、その豊かな自然に触れることができます。デートコースとしてもおすすめです。

開園時間 | 9:00-17:00 [月曜休園]

• 自動車の過去・未来館[02]

• ギャラリートントク[03] • 自然史標本館[04]

THE SHOP 店舗案内

• 営業時間

平日=[ブックカフェ・エリア] 8:30-21:00 (order stop 20:30) /

[コンビニ] 8:30-23:00 / [トラベル] 10:00-17:30 / [プリント] 10:00-17:30

土日祝日=[ブックカフェ・エリア] 11:00-19:00 (order stop 18:30) /

[コンビニ] 11:00-20:00 / [トラベル] 11:00-14:00 (Saturday only) / [プリント] Close

• お問い合わせ | Tel.022-261-6856 / Fax.022-711-0271

• ウェブサイト | www.tohoku.u-coop.or.jp/tempo/bookcafe/

• 所在地 | 〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6

• アクセス | JR仙台駅西口バスプール9番乗り場から仙台市営バス

「工学部経由動物公園循環/宮教大/青葉台/成田山行き」で約20分。

「工学部中央」で下車。JR仙台駅よりタクシーで約20分。

